

| | | | | | |
|---|--|-------------------|--------------|---|----|
| 自治体名 | 墨田区 | | | | |
| 地域未来塾名称 | 区事業名：学力向上支援事業 ※学校における実施名称は、それぞれ学校ごとで決めている。 | | | | |
| 実施場所(個所数) | ■学校：25校(小学校25校) | | | | |
| 対象学年 | ■小学生(1年～6年) | | | | |
| 学習支援員数 | 2～4人 | ■大学生、■教員OB、■地域住民、 | | | |
| 対象教科 | 国語 | ○ | 算数・数学 | ○ | 英語 |
| | その他 | 社会・理科 | | | |
| ICT活用有無 | 有 | | 東京ベーシックドリル活用 | 有 | |
| 【実施規模】 ■実施回数：年 30～100 回 ■実施曜日 月～金 ■時間帯 放課後(長期休業中を含む) | | | | | |
| 【運営体制・方法】 各小学校が放課後学習を実施する学年・教科を選定し、対象児童を選定(選定方法は、希望・指定等学校により異なる) 担任または教科担任は、放課後学習指導員(学力向上支援サポーター)に対し、参加する児童・生徒に応じた指導内容を伝え、その内容に基づいて放課後学習を実施する。 指導方法・内容は学校によるが、プリント学習(東京ベーシックドリル等)や個別指導等により実施している。 | | | | | |
| 【成果・課題等】 ○今年度における事業の成果は、平成31年度「墨田区学習状況調査」において検証予定。 ※平成30年度の調査では、前年度と比較して、上昇傾向が見られており、放課後学習の実施が学力向上の要因の一部と考えられる。 ○すべての小学校において外部指導員を活用した放課後学習が定着した。 ○学校が放課後学習を実施するにあたり、学校が求める人材が見つからない場合(教科・曜日や時間帯の不一致等)がある。 | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|------------------|--------------|---|----|
| 地域未来塾名称 | 区事業名：学力向上支援事業※学校における実施名称は、それぞれ学校ごとで決めている。 | | | | |
| 実施場所(個所数) | ■学校：10校(中学校10校) | | | | |
| 対象学年 | ■中学生(1年～3年) | | | | |
| 学習支援員数 | 2～4人 | ■大学生、■教員OB、■地域住民 | | | |
| 対象教科 | 国語 | ○ | 算数・数学 | ○ | 英語 |
| | その他 | 社会・理科 | | | |
| ICT活用有無 | 有 | | 東京ベーシックドリル活用 | 有 | |
| 【実施規模】 ■実施回数：年 30～100 回 ■実施曜日 月～金 ■時間帯 放課後(長期休業中を含む) | | | | | |
| 【運営体制・方法】 各中学校放課後学習を実施する学年・教科を選定し、対象生徒を選定(選定方法は、希望・指定等学校により異なる) 担任または教科担任は、放課後学習指導員(学力向上支援サポーター)に対し、参加する児童・生徒に応じた指導内容を伝え、その内容に基づいて放課後学習を実施する。 指導方法・内容は学校によるが、プリント学習(東京ベーシックドリル等)や個別指導等により実施している。 | | | | | |
| 【成果・課題等】 ○今年度における事業の成果は、平成31年度「墨田区学習状況調査」において検証予定。 ※平成30年度の調査では、前年度と比較して、上昇傾向が見られており、放課後学習の実施が学力向上の要因の一部と考えられる。 ○すべての中学校において外部指導員を活用した放課後学習が定着した。 ○学校が放課後学習を実施するにあたり、学校が求める人材が見つからない場合(教科・曜日や時間帯の不一致等)がある。 | | | | | |